

平成29年6月市議会における政策提案とその対策等

[議案質疑 ・ **一般質問**]

担当課

まちづくり課

議員名

東 真生 議員

〔政策事項〕

今後のリノベーションまちづくりに対し、市としてどのように支援していくのか。

〔現況等〕

平成29年7月に開催された「リノベーションスクール@伊万里」では3案件が対象となり、各案件に対してリノベーション事業の提案がなされた。市としては、不動産オーナーと事業者の仲介や各案件のサポートなど、提案されたリノベーション事業の実事業化へ向けてフォローアップを行っている。

本スクールで提案された案件の中で、旧馬場書店が「わかちあうくらし ばばさんち」として8月8日に、前田家住宅がかき氷の販売やワークショップなどを中心とした事業で8月30日にオープンするなどして実事業化され、成果を挙げている。

〔今後の対策〕

リノベーションまちづくりは、民間主導でプロジェクトを興し、行政がこれを支援する形で行う“民間主導の公民連携”を基本としている。つまり、行政の役割は民間の事業を側面的に支援することである。

今後は、本市のリノベーションまちづくり推進事業の方向性を定めるため自由な意見交換の場を設け、リノベーションまちづくりに関する意識の共有を図る「伊万里市まちづくり座談会」の開催を計画している。また、店舗の改修や物品の制作等体験する「リノベーションワークショップ」を開催し、実際の遊休不動産を短期間で再生することにより、作業過程の中で技術・ノウハウを蓄積させて人材育成を図るとともに、不動産オーナー等の意識の啓発につなげる。

市としては、継続的に支援していくため、本市のまち・ひと・しごと創生総合戦略本部会議にアクションプランとして提案し、市の総合戦略に位置付けたうえで、当面は対応していくが、中長期的な方向性については、総合計画策定の議論と並行して進めていくものと考えている。

〔対応状況・平成30年9月30日現在〕

平成29年7月に開催された「リノベーションスクール@伊万里」での3案件のフォローアップを行った。

今後は、「伊万里市まちづくり座談会」及び「リノベーションワークショップ」の開催を計画している。**【完了】**